

～町内自治会とNPO等のマッチング事業～ まちづくり交流会2023 イベント企画書

| | |
|---|-------------------------------|
| 団体名 | 千葉市SLネットワーク |
| イベント名 | 関東大震災100年・“手づくり防災マップ”のみちを歩こう！ |
| イベントの内容(テーマ:住民同士の交流をつくる地域イベント) ※自由記述 | |
| <p>〈目的〉 関東大震災から100年のとき。この地域に住む人々が一緒に（あるいはそれぞれに）、地域の災害の記憶や伝承などを探り、まち歩きをして“私の防災マップ”づくりにチャレンジ。地域のまなざしで「住み続けられるような街づくり」と“私の防災”を考えるのが目的。現在の災害ハザードマップと重ね合わせ、“住み続けられるまちづくり”の風景も考えてみる。</p> <p>〈概要〉 “手づくり防災マップ”のみちを歩こう！のイベントを、町内自治会主催で実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歩く前に、歩き方の一定のルールや、歩きながら見るポイントや注意点などをみんなで共有しておく。 2. 地域の人々が一緒に（あるいはそれぞれに）歩いてみる。日時や場所はそれぞれの都合に合わせてもよい。 ※歩く経路は、例えば、自宅から～地区内の避難所。この経路の周辺に、過去に災害による被害あった場所などがあれば、経路に組み入れてみる。 ※歩いている中で、危険なもの・場所、安全なところ・役に立つ施設や場所などをチェックし、マップに書き入れ、“私の防災マップ”をつくる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>上記の内容に、以下の①～③のようなメニューを組み込み、より多くの方（郷土史に関心のある方、環境に関心ある方など）や、お年寄りや子供までが参加できるイベントにすることもできる。※組み込むメニューはひとつからでもOK</p> <ol style="list-style-type: none"> ①災害情報収集アンケート：過去にその地域であった災害による被害や災害当時の様子などについて、住民に聞き取りやアンケートをし、得られた情報をまち歩きの際の参考にする。 ②被災地区現地確認：①のアンケート等で得られた情報をもとに、被災地を実際に見に行ってみる。 ③まち歩き後の報告会：参加された方で報告会を開催、歩いたコース・エリアを報告し合い、地域の“手づくり防災マップ”として集約する。さらに、ハザードマップと重ね合わせ、感想・意見を交換し、“住み続けるまちづくり”これからについて話し合い、全体をまとめる。 </div> | |
| 想定する人数規模 | () 名程度) ・ 指定なし |
| 想定する開催場所 | 指定なし |

●町内自治会と連携して上記のイベントを実施する場合について、以下のことを教えてください。

| | |
|--|----------------------|
| 町内自治会に協力してほしいこと ※自由記述 | |
| SLネットワークはボランティア活動で、皆様のお手伝い役です。イベントの主催者は町内自治会になります。SLネットワークとの実施メニュー、役割等の調整が必要です。 | |
| 町内自治会に負担してほしい費用 | () 円程度) ・ 費用なし ・ 未定 |
| こんな町内自治会のイベントとコラボできるかも？ | |
| ※当てはまるものすべてに○をしてください。 | |
| <input type="checkbox"/> 子ども会 ・ <input type="checkbox"/> 敬老会 ・ <input type="checkbox"/> 夏祭り ・ <input type="checkbox"/> クリスマス会 ・ <input type="checkbox"/> 新年会 <input type="checkbox"/> その他 (<input type="checkbox"/> 防災訓練) | |